

(参考)

麦類の輸出業者へのヒアリング項目

1 穀物輸出の状況

- ① 貴社の麦類（小麦・大麦）の輸出数量はどれくらいですか（対世界及び対日貿易、銘柄、一般輸入・SBS別など）。
- ② 麦類を、どのように生産者等から調達していますか。
- ③ 麦類の商社への売渡価格はどのように決めていますか（船ごとか、一定期間の契約価格かなど）。
- ④ 小麦の一般国家貿易の銘柄（1CWやASW）と、SBSで輸入している銘柄（デュラムやプライムハード）では、集荷や輸出方法に違いはありますか。

2 輸出制度の変更について

- ① 貴国の麦類の輸出制度の変更（シングルデスク制度の廃止や一部見直し等）によって、貴社の麦類の輸出業務は変わりましたか。
- ② 貴国の麦類の輸出制度の変更によって、麦類の安定的な輸出に影響はありますか。

3 穀物安定供給の対応策

- ① これまで、麦類の輸出に支障が生じた場合に、どのような対策をとりましたか。
- ② 麦類を安定的に輸出するために、どのようなことを行っていますか。
（集荷対策や輸出先国への対応など）
- ③ 輸出の相手先が国の場合と民間の場合では、輸出業者としての対応などに異なる点がありますか。

(参考)

主要原料をSBS方式により輸入する企業へのヒアリング項目

1 原料の輸入状況

- ① SBS方式により輸入している麦類（小麦・大麦）の輸入数量はどれくらいですか。
また、主な輸入元国はどこですか。
- ② どのような経路で調達し、その価格はどのように決定していますか。

2 麦類の輸入方法の変更

- ① 麦類の調達方法を一般輸入からSBSへ変更しましたが、SBSにより輸入するため、どのように数量を取りまとめて輸入を行っていますか。また、これに伴う港への配船や資金の調達はどのように行っていますか。
- ② SBSに変更したことにより、在庫あるいは備蓄の数量やその方法などに変化はありましたか。
- ③ このほか、一般輸入からSBSに変更したことによって、輸入に関する業務に生じた変化や新たに工夫したことはありますか。

3 原料の輸入に支障が生じた場合の対応策

- ① 麦類の国際相場が大幅に変動した場合に備えて、調達価格の変動を緩和するための措置を講じていますか。また、過去に国際相場が大幅に変動した際には、どのように対処しましたか。
- ② 麦類の必要な量を安定的に調達するために、どのような措置を講じていますか。また、過去に海外からの調達が困難となった際には、どのように対処しましたか。

4 商品価格への転嫁について

麦類の価格が大幅に変動した場合、商品価格への転嫁はどのようなタイミングで実施していますか。